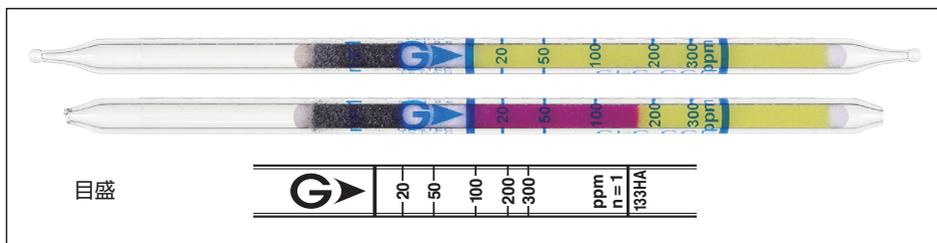


テトラクロロエチレン $\text{Cl}_2\text{C}:\text{CCl}_2$

No.133HA

Tetrachloroethylene



仕様

測定範囲	7 ~ 20 ppm	20 ~ 300 ppm	300 ~ 900 ppm
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1/3	1	3
測定所要時間	1.5分	45秒	30秒

検知限度： 0.5 ppm (2回吸引)

変色： 黄色 → 赤紫色

温・湿度補正： 温度

有効期間： 30か月 冷蔵庫保存 (10℃以下)

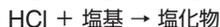
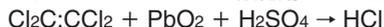
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

テトラクロロエチレンは酸化剤により塩化水素を生成し、指示薬は赤紫色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
1,1,1-トリクロロエタン	3000ppm以上	+	3000ppmで赤紫色に変色
トリクロロエチレン		+	赤紫色に変色
塩化水素, 塩素, 臭素		+	赤紫色に変色

校正用ガス

ガス拡散管法